

養殖魚加工施設の完成予想



アトランティック  
サーモン

# 年間1万t陸上養殖

## オリコンサル グローバル 施設設計を受注

オリエンタルコンサルタ  
ンツグローバルは、アト  
ランティックサーモンの養  
殖・加工事業を展開するソ  
ウルオブジャパン（東京都  
渋谷区、SOJ、エロル・  
エメド代表取締役）が津市  
に計画する加工施設の設計  
を受注した。北大西洋に分  
布するアトランティックサ  
ーモンの陸上養殖施設を計  
画。生産能力は年間約1万  
tを見込み、加工した切り  
身はスーパーなどに販売す  
る。2022年の稼働開始  
を目指す。

生産・加工施設は、伊藤  
忠商事とSOJが共同して  
国内向けにアトランティッ  
クサーモンを流通する目的  
として整備する。設計はS  
OJが発注し、トルコの建  
設コンサルであるユクセル  
・プロジェクトとオリコンサル  
グローバルで構成するコン  
ソーシアムが担う。計画地  
は津市ニューファクトリー  
ひさい工業団地内。約13・  
7万平方メートルの敷地に閉鎖型  
循環式陸上養殖場を整備す  
る。

施設規模は未定だが、施  
設内にアトランティックサ  
ーモンのふ化施設や稚魚養  
殖場などを完備する。今年  
中に着工し、22年にふ化施  
設と養殖場の稼働を始める  
予定だ。高度なる過技術を  
駆使して飼育水を循環し、  
環境負荷の低減に努める。

SOJは、アラブ首長国  
連邦（UAE）の首都アブ  
ダビに本社を構えるピュア  
・サーモングループの日本  
法人として18年に設立し  
た。計画する生産・加工施  
設に独自の水管理技術を導  
入し、低水温を好むアトラ  
ンティックサーモンの国内  
流通を可能にする。